

中国漢方で妊活応援!!

周期調節法なら、生理周期にあわせて漢方を
飲み分けるから体調の変化がすぐわかる。
生理の調子や体温が整いやすく、
妊娠力アップに役立てることができます。
さらに、体質を考慮することによって、
あなたにぴったりの飲み方で服用できます。
自然のものだから病院の治療とも併用して。
試飲もできますよ。

妊活力に関する不調

子宮内膜炎

子宮内膜に、連鎖球菌・大腸菌・ブドウ球菌などの細菌が入り込み炎症が起きることがあります。炎症が卵管などに及ぶと、妊娠にも不利に。慢性の場合、自覚症状がないことが多い。検査で原因が特定できれば、抗生物質で治療します。漢方では、活血薬・清熱解毒のお薬などで、子宮内膜環境をサポート。基礎体温は、特に目立った変化はないことが多い。



国際中医専門員の
女性アドバイザーが応相談。
漢方養生法もアドバイスいたします。
妊娠中・産後のお悩み・男性不妊も
気軽にご相談ください。



中医学で免疫力アップ

中医学で考える「肺」は、肺そのものと、鼻やのどの粘膜・気管支・毛穴なども含めます。ここが元気なら、風邪や感染症にかかりにくくなります。「肺」によい生薬は、オウギや薬用

人参などが代表的。食べ物は、ダイコン・レンコン・白きくらげ・ネギ・なし・ぶどう・豆乳など、肺を潤すものを適宜とりましょう。



季節のおすすめ食材

8月

熱中症対策

暑い時期は、発汗で「気」と「津液」(体液)が消耗、熱中症も心配な季節です。

気を補う大豆食品・ヤマイモ・うなぎや自然に津液を補うきゅうりやトマトなどの夏野菜はおすすめ食材。胃腸が疲れると、食べ物が吸収されず脱水症状にもなりやすくなります。

冷たいものや刺激物のとりすぎ、生もの・消化の悪いものに気をつけましょう。



女性の体とメンタルの不調は漢方で改善